

令和2年11月定例会一般質問発言通告表

| 発言 順序 | 議席 番号 | 氏名 | 要 旨 | 答弁者 |
|---|----------|---|-------|------------|
| 2 | 1 | 渡 辺 佳 正 議員 | 1 / 1 | |
| 発 言 項 目 | | 要 旨 | | 答弁者 |
| 1 新型コロナウイルス感染症の急拡大に対応するPCR検査体制のさらなる充実、富士保健所の人員強化及び医療体制の充実について | | (1) 医療・介護施設の職員が安心して働き続けることができるように、PCR検査を無料で定期的に受けられるようにすべきと考えるが、いかがか。 (2) 感染者の行動及び濃厚接触者の追跡調査について、富士保健所の現体制で十分に対応できているのか。必要に応じて、市も人員確保に協力する考えはあるのか。 (3) 軽症者・無症状者の入院・保護施設について、十分な部屋・ベッド数と人員体制は確保されているのか。 | | 市長 関係部長 |
| | | (1) 令和2年9月定例会以降、ナラ枯れ被害に対する市と県の取組の進捗状況を伺う。 ① 被害状況の調査について。 ② 森林所有者への連絡と回答の集計について。 ③ 市有地と民地で緊急に伐採を必要とする樹木の本数について。 ④ これまでナラ枯れ被害に対応してきた他の県・市・町の取組状況の調査について。 ⑤ 予算措置（国・県・市）の検討について。 (2) 道路、電線、住宅への影響が心配される感染木への対応について。 ① 個人所有地で倒木の危険がある大木については、全て個人の負担では対応が進まずに、道路や電線の寸断、住宅損壊などの可能性がある。公的なナラ枯れ対策事業として、JR、東京電力、森林組合などと連携して、伐採に取り組んでいく必要があると考えるが、いかがか。 ② 伐採木の処理・処分方法について。 (3) 感染拡大防止対策について。 ① 感染している樹木1本から飛び立つ数千匹のカシノナガキクイムシを捕獲するトラップの設置について。 ② 粘着シートや殺菌剤の使用について。 | | |
| 2 ナラ枯れの現状と感染木の伐採及び感染拡大防止対策について | | | | |